

# R5農事メモ(第3号)

令和5年5月19日  
白山石川営農推進協議会  
石川県農業共済組合  
松任市農業協同組合

## 白山石川グレードアップ米づくり運動実施中!

今回のポイントは

- チェック  田植え1ヶ月後には中干し開始 (過剰生育、遅発分げつ発生防止!)
  - チェック  中干し期間は1ヶ月
- 的確な中干し・溝切りで高品質米を目指しましょう!!**

### 水稻の生育状況

苗が長めであったことや田植え後の低温・強風により、植え痛みしたほ場が散見されます。今後は分げつの発生を促すため浅水管理を実施し、水温・地温の上昇を図りましょう。また、入水・田干しを繰り返し、メリハリのある水管理に努めましょう。

田植え1か月後を目安に中干しを開始しましょう。

### 当面の栽培管理

- (1) 中干し... 生育をコントロールする大切な管理です。遅れないよう開始しましょう!



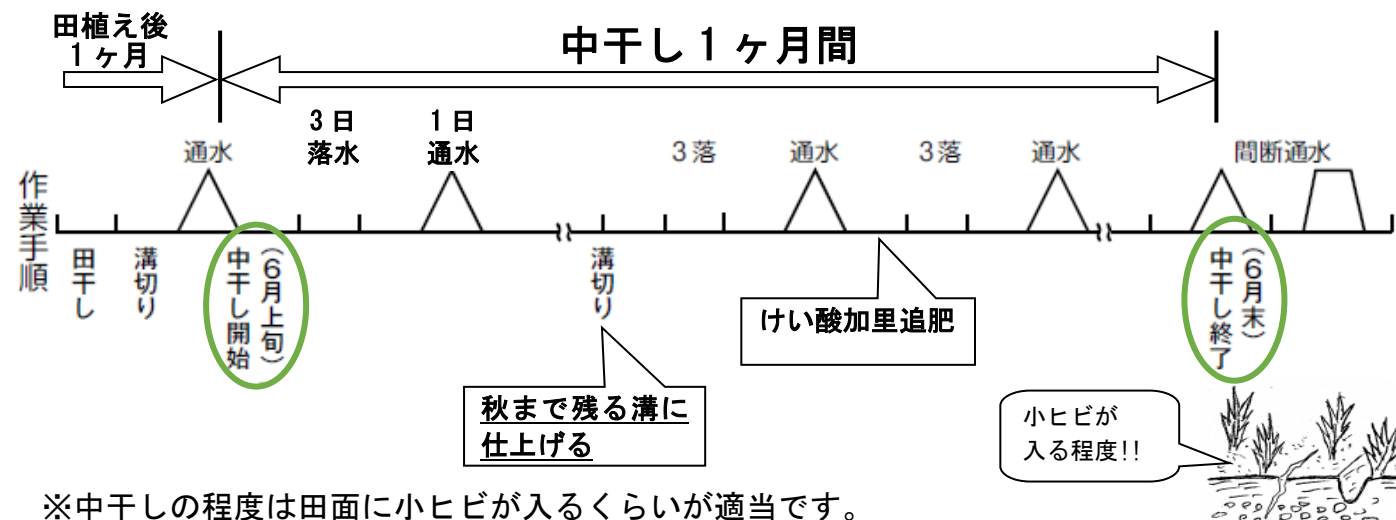
見た目には細いが、中干し開始時期です!

田植え1ヶ月後(5月連休植えの場合、6月1日頃)が中干し開始の目安です!  
⇒植傷みがひどかったほ場や生育が遅いほ場は、下の株出来を目安に中干しを開始しましょう!\*

※コシヒカリは14~15本/株、ゆめみづほは17~18本/株

### ◎方法

1日通水・3日落水を数回繰り返す。(根に酸素と水分を供給することにつながります)



※中干しの程度は田面に小ヒビが入るくらいが適当です。干しすぎて大ヒビを入れると、根を傷めたり圃場の水持ちが悪くなる場合があります。

(2) 溝切り...中干しや入排水の効果を高めるため、必ず溝切りをしましょう!

溝切りの実施で登熟後半までの水管理が容易になります

目指すは「秋まで残るきれいな溝」! 大麦作付け予定圃場は必ず実施!!

<イメージ>



溝は15~30条の間隔で



溝や排水溝はしっかり連結!

### 中干し・溝切りの効果(まとめ)

中干し	<ul style="list-style-type: none"> <li>無効分げつの抑制によって株内環境が向上し、茎が充実するため、倒伏が軽減します。</li> <li>土中への酸素供給や有害ガスの放出により、根が広く深く張ります。</li> <li>ほ場の地耐力が高まることで、収穫の機械作業が容易になり、適期収穫につながります。</li> </ul>
溝切り	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほ場全体に水が効率よく行き渡るので、均一な水管理ができます。</li> <li>収穫直前まで通水できるので、乳白粒や胴割粒を抑制します。</li> <li>登熟期のフェーンや強風時等、緊急時においても迅速に通水できます。</li> </ul>

🚧 ここにも注意を 《分げつ盛期(6月上旬)の生育に応じた対応》

① 生育が早い、旺盛な場合 → 通常通り溝切りときっちりとした中干しを

注意 ② 生育が遅い、虚弱な場合 → 浅水管理の後、軽めの中干しからスタート

### ◇5つの一ヶ月対策展示圃場で水管理をチェック!!

下記の圃場で、水管理に関する5つの一ヶ月対策を実施中です!  
赤色ののぼりが目印! ぜひ参考にしてみてください。→→→

JA支店	集落名	詳細
中央	倉光	白山市役所前
北星	相川	御手洗公民館そば
西南	笠間	あゆみ保育園そば
松南	剣崎	剣崎北信号そば



### JA松任 溝切り・中干し実演会

6月1日(木) 13:30~14:30 白山市米永町(別紙地図)

## ○ 雑草管理

(1) 本田（「2023 営農のてびき」の39 ページも参照してください） ※ 省力剤あります。

○ノビエの取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法	特徴等
ヒエクリーン※ 1 粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布 又は無人 ヘリに よる散布	遅効性 抑草期間長い
クリンチャー※ 1 粒剤	移植後 7 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 30 日前まで) 移植後 25 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	1 kg 1.5kg	2 回以内	湛水散布 又は無人 ヘリに よる散布	残効性が無い EW のみ 展着剤を加用
クリンチャー EW	移植後 20 日～ノビエ 6 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	100mℓ 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水散布	
トドメ MF 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1 kg	3 回以内	湛水散布	効果が早い
トドメ MF 乳剤	移植後 14 日～ノビエ 7 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	200mℓ 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水散布	乳剤は 展着剤不要

○広葉雑草が多いとき 《広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
バサグラン粒剤	移植後 15～55 日 (但し、収穫 60 日前まで)	3～4 kg	1 回	落水散布または ごく浅く湛水して 散布
バサグラン液剤	移植後 15～55 日 (但し、収穫 50 日前まで)	500～700mℓ 希釈水量 70～100 ℓ	2 回以内	

○ノビエや広葉雑草の取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤+広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
ロイヤント乳剤	移植後 20 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	200mℓ 希釈水量 100ℓ	2 回以内	落水散布または ごく浅く湛水して散布
ワイドショット 1 粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布又は 無人ヘリによる散布
レプラス※ 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布又は 無人航空機による 散布
アトリ※ 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	
クリンチャーバス ME 液剤	移植後 15 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1000mℓ 希釈水量 70～100ℓ	2 回以内	落水散布または ごく浅く湛水して散布
ワイドパワー粒剤	移植後 20 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	3 kg	1 回以内	

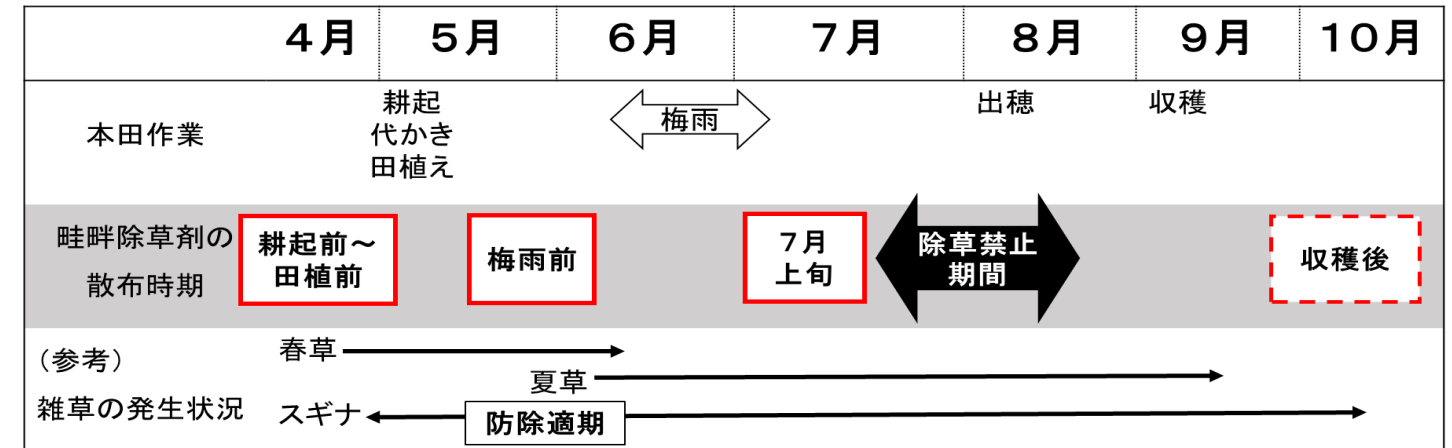
**農薬散布後の止め水期間は 7 日間！  
本田粒剤や水田用除草剤の散布後 7 日間は落水やかけ流しをしない！！**

### 水田内雑草の除草によるカメムシ対策について

近年、ヒエやホタルイ等、水田内雑草がカメムシの発生源、誘因源となって斑点米被害を増加させることがわかってきました。これらの雑草が水田内に多く生えてしまった場合、穂をつける前に中後期除草剤で除草をしてください。

(2) 畦畔（「2023 営農のてびき」の 59 ページも参照してください）

○水稲畦畔の除草体系の目安



※斑点米カメムシ類の生息密度を下げるため、畦畔等の雑草地の除草を実施しましょう。

○除草剤使用の注意点

- ・違った作物が隣接する場合には、両方に登録のある除草剤を使用して下さい。
  - ・作物が違えば、同じ除草剤でも使用時期や使用量が異なることがあるので、使用方法等を確認してから散布して下さい。
- ※なお、大豆や大麦については、農薬登録上畦畔と本田の区別はありません。

○病虫害防除（随時防除）

- ・田回りをこまめに行い、病虫害の発生を確認した場合は、速やかに防除しましょう（2023 営農のてびき P37）。
- ・特定の病虫害の常発地や前年に発生が見られた場合は、注意して観察を行いましょう。
- ・直播栽培でいもち病予防剤を処理していない場合は、オリゼメート 1 キロ粒剤を散布しましょう。

○ けい酸加里の追肥・・・根の活力向上！倒伏軽減！登熟向上！

資材名	施用時期	施用量	備考
けい酸加里プレミア		40kg/10a	代かき前全層散布も可能 (その場合 60 kg)
(省力) エスアイ 加里カリ投げくん	早生品種 6月15～25日 コシヒカリ 6月20～30日	4kg/10a (200g×20 個)	投げ込み肥料（動散での散布 が困難な場合）
ファイトアップ		500g/10a (50g×10 錠)	湛水状態で散布 全面処理

※「土づくりゾーンサイクルプラン」を実施した圃場で、けい酸アップ・コシー発くんを施用している場合は省略できます。  
カリ投げくんは湛水状態(5cm 以上)で投げ入れ、4～5 日間は水を切らさないようにする。

作業のポイントのチェック！！

- 好天の日は浅水管理をしましたか？  中干しまでに 2～3 回の田干しをしましたか？  
 茎数を確認し中干しを開始しましたか？  溝切りを実施しましたか？  けい酸加里の準備はできましたか？